

今回はJALスカイビューシート、鷹ガールデーということもあり、参加者が多く、お断りした先生方、申し訳ありませんでした。

埼玉西武3連戦、1勝1敗での3戦目です。『俺がやる！』で快勝し、勝ち越しといき



たいところで、4勝目を狙うウルフが先発で、2回表1アウトから5番・中村にソロHRを浴びて先制を許しましたが、4

た。8回裏7番・柳田の猛打賞となるヒットなどで1・2塁のチャンスを作ると、8番・鶴岡がタイムリーツーベースを放ちダメ押し、2点を追加し、9回表3番手・柳瀬が2アウトを奪い、最後はプロ初登板のルーキー・森が抑えてゲームセット。最高の勝ち試合

平成26年5月11日、福岡ヤフードームへ、ソフトバンクホークス対埼玉西武の試合観戦に同窓会福岡支部会員ならびに家族、従業員、総勢100名でヤフードームへ行ってきました。



野球観戦ツアー開催

でグラウンド、スタンドともに盛り上がりを見せたが、今回は、最高の勝ち試合

ちがここぞとばかりにはしゃぎ回って、絶叫(泣いていた?)している姿も見られ、試合に負けず劣らず、大変盛り上がりおりました。



平成25年11月7日(日)セブンミリオニックゴルフコンペが行われた。当日は微風晴れと絶好のコンディションに佐賀、大分からの参加者を含めて3組1名が優勝目指して戦った。

テイオフ前には優勝を狙う猛者たちが、若手の先生に口撃をしかけプレッシャーをかけていたが、期待の新星4期は、華麗にスタートホールをロングで、3打目が直接カツプインするイーグルを奪った。飛ばし屋の2期戸川先生

福岡支部ゴルフコンペ

おめでとう

優勝	富田	91	HD 19
準優勝	畔元	84	HD 10
3位	岡本	95	HD 20.4

は、年齢による90のもののかスコアをまとめて9と高スコアをたたき出したものの、ハンデに恵まれず、5位に沈んだ。別府から駆け付けた3期蛇谷先生は、イン、アウト共、同スコアでステディなゴルフを見せたが、一番飛ばしたの帰りの高速であったに違いなかった。支部長鎮守先生も好スコアをたたき出したが、ブービーに終わった。同じゴルフ場で、9月にビッグスコアをたたき出した6期畔元も、焦りから調子を崩して2位に沈んだ。結局、スタートホールで、猛者たちの戦意を消失させた、富田先生が優勝した。



(畔元)

4. 報告

(1) 庶務報告

会員現況 平成26年3月31日現在 238名

会務報告

平成25年4月11日 監査会(歯科医師会館)

4月13日 支部総会、懇親会(春駒)

6月3日 第1回理事会(県歯会第1会議室)

7月29日 第2回理事会(県歯会第3会議室)

9月8日 同窓会第1回評議員会(九大歯学部)

8月9日 福岡大同窓会役員との懇親会(柳町一刻堂)

10月19,20日 九地連、支部長連絡会議

10月28日 第3回理事会(県歯会第2会議室)

12月13日 支部忘年会(ソラリアホテル トランスブルー)

平成26年1月27日 第4回理事会(県歯会第1会議室)

3月2日 同窓会第2回評議員会(九大歯学部)

活動報告

厚生事業、学術事業、女歯会等の案内をメール、ファックス、はがきで送付

メール登録をよびかけるはがきを送付

(2) 学術報告

3月25日 第5回理事会(市歯会第1会議室)

第51回 九州大学歯学部同窓会 福岡支部主催学術講演

日時:平成25年6月26日

場所:福岡県歯科医師会館 視聴覚室

講師:九州大学病院顎顔面口腔外科助教 豊嶋 健史先生

演題:「病診連携を行う際に必要な口腔外科疾患の知識」

参加人数:50名

第52回 九州大学歯学部同窓会 福岡支部主催学術講演

日時:平成25年10月23日

場所:福岡県歯科医師会館 視聴覚室

(3) 広報報告

入会

梅林久範(31期)

藤瀬多佳子(17期)

金田武大(31期)

溝上宗久(31期)

森本太一郎(32期)

広報15号発刊

(4) 厚生報告

1) 野球観戦 ソフトバンク対西武ライオンズ

日時:平成25年8月4日(日)デーゲーム

場所:Yahoo!ドーム

参加者:47名

2) ゴルフコンペ

(春)日時:平成25年6月9日(日)

場所:セブンミリオンカントリークラブ

参加者:12名 コンペ商品

(秋)日時:平成25年11月17日(日)

場所:セブンミリオンカントリークラブ

参加者:12名 コンペ商品

(5) 慶弔報告

弔事

福岡市歯科医師会元会長 小川孝二先生 供花

12期 家入浩二先生 ご尊父様 供花 弔電

15期 草刈英男先生 ご母堂様 弔慰金

3期 森本啓三先生 ご母堂様 弔慰金

21期 秋本廉男先生 弔慰金

(6) 会計報告

別紙1

(7) 記録報告

(8) 地区報告

(9) その他

平成二十五年度事業報告および会計報告

平成25年度九州大学歯学部同窓会福岡支部会計報告 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

別紙1 項目別(平成25年度会計報告)

(単位:円)

収入額	¥2,645,509
支出額	¥1,525,530
差引額	¥1,119,979

収入の部 (単位:円)

	収入額	摘要
繰越金	1,349,322	
会費	1,296,000	引落し184名、振込他32名
雑入	187	
計	2,645,509	

支出の部 (単位:円)

	支出額	摘要
事務費	168,151	
印刷通信費	166,705	印刷・郵送費用、コピー費他
事務用品費	1,446	
渉外費	160,650	九地連他
会議費	145,500	監査会・理事会等
事業費	909,452	
学術関係費	205,814	学術講演会の講師謝礼他
厚生関係費	223,490	
懇親会等費	480,148	支部懇親会他
その他	0	
慶弔費	107,001	
雑費	34,776	会費振込手数料
計	1,525,530	

予算額	244,000
	239,000
	5,000
	200,000
	170,000
	1,018,000
	258,000
	250,000
	410,000
	100,000
	200,000
	40,000
	1,872,000

事務費	168,151
印刷通信費	166,705
総会 その他	34,608
入会希望	
振込依頼	3,120
会報	84,177

渉外費	160,650
九地連	84,650
九歯大	20,000

会議費	145,500
監査会	33,500
理事会1	21,000
理事会2	24,000
理事会3	24,000
理事会4	20,000

事業費	909,452
学術関係費	205,814
講師謝礼	100,000
車代	10,000
演題表示物	2,100
会場費	24,214
事前打ち合わせ	69,500

厚生関係費	223,490
ゴルフ	101,430
野球	122,060

慶弔費	107,001
-----	---------

Fネット	42,605
その他(コピー費)	2,115
郵送等	80
事務用品他	1,446

福岡大	56,000
その他	0

理事会5	20,000
理事会6	
会場使用料	3,000
会報編集	

懇親会関係費	480,148
総会	62,000
学術夏	27,000
学術秋	32,000
忘年会	272,548
理事懇親会	86,600

その他	0
-----	---

次年度繰越金 ¥1,119,979

計 ¥2,645,509

雑費	34,776
振込手数料	34,776

平成26年度九州大学歯学部同窓会福岡支部会計予算
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

項目別 (平成26年度予算)

(単位：円)

収入額	¥2,464,479
支出額	¥2,464,479
差引額	¥0

事務費	216,000
印刷・通信費	211,000
総会その他	50,000
会報・住所録	100,000
入会希望	2,000
Fネット	50,000

振込依頼	4,000
その他(コピー費)	5,000

事務用品費	5,000
--------------	--------------

収入の部 (単位：円)

	収入額	摘要
繰越金	1,119,979	
会費	1,344,000	引落し184名、振込他40名
雑入	500	
計	2,464,479	

渉外費	160,000
九地連	80,000
九歯大	20,000

福歯大	60,000
その他	

会議費	140,000
監査会	30,000
理事会1	20,000
理事会2	20,000
理事会3	20,000
理事会4	20,000

理事会5	20,000
------	--------

会場費	10,000
-----	--------

支出の部 (単位：円)

	支出額	摘要
事務費	216,000	
印刷通信費	211,000	印刷・郵送費用、コピー費他
事務用品費	5,000	
渉外費	160,000	九地連・九歯大忘年会他
会議費	140,000	監査会・理事会等
事業費	808,000	
学術関係費	198,000	学術講演会の講師謝礼他
厚生関係費	250,000	厚生事業他
懇親会等費	360,000	支部懇親会他
その他	0	
慶弔費	200,000	
雑費	40,000	会費振込手数料
予備費	900,479	
計	2,464,479	

事業費	808,000
学術関係費	198,000
講師謝礼	100,000
車代	10,000
演題表示物	3,000
会場費	25,000
事前打ち合わせ	60,000

懇親会関係費	360,000
総会	50,000
学術51	30,000
学術52	30,000
忘年会	200,000
理事会	50,000

厚生関係費	250,000
厚生事業	250,000

その他	0
------------	----------

慶弔費	200,000
------------	----------------

雑費	40,000
振込手数料	40,000

慶弔規則が改訂されました

[改訂前]

慶弔規則 理事会内規

第8章 慶弔

第二十三条 会員等の慶弔に対しては理事会が処遇を講じる。

第1項 会員が死亡した場合は、厚く弔意を表すと共に弔慰金3万円を送る。

第2項 会員の家族(両親、配偶者、子供)が死亡した場合には、弔電・献花(2万円程度)を送る。但し、死亡通知が遅れ葬儀等に間に合わなかった場合には、後日香典として2万円を送る。

第3項 会員が災害に遭ったり、傷病入院した場合には、理事会で必要な策を講じる。但し、急を要する場合には、三役で対応する。

[改定後]

慶弔規則 理事会内規

第8章 慶弔

第二十三条 会員等の慶弔に対しては理事会が処遇を講じる。

第1項 会員が死亡した場合は、厚く弔意を表すと共に弔慰金3万円を送る。

第2項 会員の家族(両親、配偶者、子供)が死亡した場合には、献花(1万5千円程度)を送る。但し、死亡通知が遅れ葬儀等に間に合わなかった場合には、後日香典として1万円を送る。

第3項 会員外の方が死亡した場合は、支部長の判断により対応する。

第4項 会員が災害に遭ったり、傷病入院した場合には、理事会で必要な策を講じる。但し、急を要する場合には、三役で対応する。

第5項 慶弔に対しては、その都度理事会で協議し対応する。

学術

講演会

第53回

「真の歯科医療の価値とは。
真の患者利益とは。」

築山 鉄平 先生

(医療法人雄之会 つきやま歯科医院 勤務)



第54回

「医療現場で求められている

周術期口腔機能管理」

～口腔粘膜疾患とその管理について～

中村 誠司 先生

(九州大学病院口腔顎顔面病態学講座 顎顔面腫瘍制御学分野 教授)



平成25年6月26日(水)午後7時30分より、29期の築山鉄平先生をお迎えし、福岡県歯科医師会館にて右記演題で御講演いただいた。

も同窓会の先生方にぜひその思いを伝えたいとのことで、当日を非常に楽しみにしていた。昨今のテレビ、新聞週刊誌、インターネット



真の歯科医療の価値とは

築山先生は、米国留学のご経験と米国歯周病学会歯周ボード認定医として触れてこられた世界基準の歯科医療を日頃より熱く語られており、今回

などの報道によれば、日本では歯科医師数の増加により、歯科医院の収入は減少し、ワーキングプアと呼ばれる歯科医師が増えているという。また多数の歯科大学は定員割れを起し、歯科医師の職業としての評価も諸外国に比べ著しく低



問題点とあるべき「真の歯科医療の価値」について解説された。今必要なのは日本の歯科界のイノベーションで、「人々が生涯に渡って口腔の健康を維持し、健全な機能を全うすること」という当たり前のようと思われることに改めて着目し

つきやま歯科におけるメデイカルトリートメントモデル

く、しかも先進国の中で日本は不健康な口腔内を有する人が圧倒的に多い。そういった現実を踏まえまずは日本の歯科医療のあり方について、その

ていく必要があるとされた。そのために必要なことがメンテナンスであることは明白であるが、それを定着させるためには歯

周術期口腔機能管理の目的

平成二十六年十月二十二日(水)九州大学病院口腔顎顔面病態学講座顎顔面腫瘍制御学分野教授 中村誠司先生をお迎えし、午後七時三〇分より福岡県歯科医師会館にて右記演題で御講演いただいた。



平成二十四年より「周術期口腔機能管理料」が新設された。医科で全身麻酔下で手術をする患者の口腔内の清掃状態が不良な場合、手術の延期や、術後の治療に影響が出る。そのため、手術前後の口腔ケアを行う必要性を訴え、九大病院では取り組んできた。口腔ケアを行うことができればというデータも出始めている。しかし、大病院などの大きな病院



だけではすべての患者をカバーすることは難しいため、かかりつけの地域の歯科医院との連携で手術前後の口腔ケアを行うっていくというのが周術期口腔機能管理の目的である。

我々開業医が日々臨床で遭遇する可能性のある粘膜病変(歯肉増殖、カンジダ、ヘルペス、帯状疱疹、口内炎、BRONJ 等)の鑑

歯科診断相談窓口の利用法

別と対処法についても紹介された。いざ判断に迷った時まず画像や所見で相談するために「歯科診断相談窓口」が大病院のホームページに開設された。相談は専門



の診療科に振り分けられ回答をいただけた。積極的に活用したい。
*「歯科診断相談窓口」の利用法:九州大学病院ホームページの「医療関係者の方へ」(ページ右上) ↓「予約について」(ページ中央辺り)の欄の「歯科診断相談窓口」。利用のためには歯科医師免許証番号等を入力して登録が必要。

(福岡)

福岡歯科大との懇親会

福岡歯科大学西同窓会との協議懇親会が、8月8日(金)19時30分から福岡市中央区西中洲の「なか尾」で開催された。出席者は16名。

台風11号の接近により開催が危ぶまれる一幕もあったが、出席者の日頃の行いが良かったためか、台風は東に進路を変え西中洲付近は傘もいらぬい穏やかな天気であった。
今回は九大が幹事を努め、吉田専務の司会ではじまった。まず、九大側から、鎮守支部長より挨拶があった。以前からの定期的な開催に触れ、今後とも両大学同窓会でお互い協力していこうとのことであった。次に福岡大の中(なか)先生からも挨拶があった。同じように、両大学が結束を深めて協力していこうという内容であった。



福岡大の神田先生の乾杯の音頭の後に、懇親会がはじまり、「なか尾」の素晴らしい料理に舌鼓をうちつつ、和やかに話もはずんだ。途中から参加者の自己紹介へと続いた。今回参加の福岡大の先生は九大の参加者の理事と比べてまだ若い先生も多く、今後は両支部の若手がもっと参加した会を開きたいとの話もあがっていた。福岡大の粉先生の万歳三唱で二次会は終了し、場所を移して2次会まで全員参加で盛り上がった。

(安部)

イベント情報など随時アップしています。ぜひアクセスを！

福岡支部HPできました <http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/26>



編集後記

今年5月、関西空港からドーハ経由で計15時間のフライトの末、アフリカの大地に降り立ちました。スーダンで活動する日本のNGO ロシナンテス(代表:川原尚行氏、九大医学部H4年卒)の「スポーツを通じた健康教育」プロジェクトに歯科医師として協力するためです。3月末で県庁歯科室を退職し、かねてよりロシナンテスの支援をされていた九大歯学部3期生の原田則子先生も同行してくださいました。持参したのは、デンタルミラー1000本、歯

ブラシ1000本、歯磨き指導用顎模型一式と篤いハートです。日中の気温が45度を超える中、ハルツーム大学歯学部の学生さんと協力して、青ナイルと白ナイルが合流することで知られている首都ハルツーム近郊で、5日間にわたり、サッカー大会に集まった700名を超える少年たちを中心に、生活習慣アンケートと歯科検診&ブラッシング指導を行いました。言葉、文化、宗教は異なっても、人間の体のつくりと健康の価値観は世界共通

です。このプロジェクトでは、健康教育の入り口として、歯に注目しています。健診後、「イプティサーム(スーダンの言葉で、「笑顔」という意味)」と言って微笑みかけると、子供たちがキラキラした目でニッコリ微笑み返してくれます。白い歯が、肌の色に映えます。「笑顔」も世界共通です。そんな時、我々歯科医師の仕事は「世界に笑顔を広げる仕事」だだと思います。5月に実施したこのプロジェクト、好評につき、この12月に第2回目の実施

が決定しました。今回は、九大歯学部同窓会福岡支部の先生方から多数の歯ブラシの寄付をいただきました。ご支援くださいました先生方にはこの場を借りて、感謝申し上げます。この広報が皆さんのお手元に届くこ

ろには、皆さんからの気持ちをアフリカの大地にお届けしていることでしょう。エボラ出血熱にかかることなく無事帰国できたら、またよろしく願いいたします。

(17期 藤瀬)

